

学校の教科書・教材・辞書・年表・授業ノート・参考書などは、  
一生役に立ちますから、学年末に、決して処分しないでください

開倫塾

塾長 林明夫

Q 1：小学校・中学校・高校の勉強は、役に立つのですか。

A：（１）はい、役に立ちます。全教科、全部役に立ちます。役に立たない教科、役に立たない内容は、一つもありません。

（２）①だからこそ、政府は、税金を使って、公立小学校・公立中学校は、授業料は全学無料、教科書も無料としているのです。

②高等学校も国からの修学支援金が支払われているのです。

③だからこそ、学校給食無料化の議論がされているのです。

（３）①役に立たない教科や、内容であれば、国は、国民からの貴重な税金を使って、学校の授業料や教科書を無料にしません。

②学校で学ぶすべての教科や、その内容が、役に立つから、香味の貴重な税金を使って、公立学校の授業料や教科書を、無料にしているのです。

Q 2：どこで役に立つのですか。

A：（１）学校の上の学年の勉強や、上の学校の勉強で役に立ちます。

（２）①小学校の勉強は、中学校で全部役に立ちます。

②中学校の勉強は、高校で全部役に立ちます。

③高校での勉強は、大学、短期大学、専門学校、専修大学、大学院ですべて役に立ちます。

（３）①学校での勉強は、社会に出て役に立ちます。

②仕事や、社会的活動、日々の生活、人生を豊かに過ごすときに役に立ちます。

③役に立たない教科、教科の内容は、一つもありません。全教科、すべて役に立ちます。

Q 3 : なぜ、学校の教科書・教材・辞書・年表・学校の授業ノート・参考書は処分しない方がよいのですか。すべて、ゴミといっしょで、じゃまだけではないのですか。

A : (1) ①予習をし、学校で授業を受け理解、授業後復習をし理解を深め、音読練習・書き取り練習・計算問題練習をし定着を図り、定期試験に備え熱心に勉強した各教科の内容は、学校卒業後でも、学校の教科書や、学校問題集・学校教材、授業ノートなどがあれば、一瞬で、すぐに思い出すことができます。

②教科書のどのページに、何が書いてあったかも、思い出すことができます。

③慣れ親しんだ辞書や年表・地図帳なども、学校卒業後も、自由自在に使いこなすことができます。

(2) ①しかし、もう一度学び直したいと思っても、学校の教科書などがないと、なかなか思い出すことができません。

②ですから、学校の教科書・教材・辞書・年表・授業ノート・参考書は、将来、次の学年、次の学校、社会に出てからも、役に立つものです。

③ゴミとして、じゃまなものとして、処分しないでください。

Q 4 : 最後に一言どうぞ。

A : (1) 学校の教科書は、皆様の人生そのもの。皆様の宝物です。

(2) 学校の教科書さえあれば、学校卒業後、何年たっても、学校で学んだ内容を、さっと思い出すことができるからです。

(3) 教科書がないと、また一から学び直さなければなりませんので、絶対に、処分しないでくださいね。お願いします。

○就職試験・採用試験で一番役立つのが、中学・高校の学校教科書です。

○仕事や社会的活動をしていて、わからなくなった時に役立つのが、学校教科書です。

○人生を豊かに過ごすときに、一番役に立つのが、学校の教科書です。大切にしてくださいね。仕事を終え、もう一度、落ち着いて勉強したくなった時に、一番役立つのが学校教科書です。